

2015年9月29日
株式会社ワークスアプリケーションズ

世界初の人工知能型 ERP「HUE」がグッドデザイン賞を受賞 ～大企業向けソフトウェアとして初の受賞～

株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野正幸、以下 ワークス）が開発・販売をおこなう、世界初の人工知能型 ERP「HUE」が、2015年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しましたので、お知らせいたします。



●「新たな物事を考え生み出す行為」としてのデザインを評価

グッドデザイン賞では、デザインという言葉をもとにデザイン（新たな物事を考え生み出すという行為）として考え、「デザイン」は我々の生活をより豊かにするための「終わりのない継続的な創造的思考活動」と定義しています。

単なる「見た目のよさ」ではなく、「くらしを、社会を、豊かにしうるのか」「今後の社会において創造の連鎖を導くものであるか」という視点、つまり、デザインの効果・効用という視点から評価を行い、顕彰します。(参考：<http://www.g-mark.org/about/>)

●デザインコンセプトは、「人工知能で、無駄なルーティンワークをなくす」



大企業向け ERP（※1）「HUE」は、人工知能を使った自動解析と自動学習によってまったく新しい業務のあり方を提案する、世界初の「人工知能型」ERPです。「HUE」のデザインコンセプトは、「人工知能によってエンドユーザーの利便性を向上し、無駄なルーティンワークをなくす」ことです。コンシューマーITが劇的な進化を遂げ人々の生活に圧倒的な利便性をもたらす一方、企業システムの進化は30年もの間停滞したままです。経営環境の高度化や多様化で現場の業務はより煩雑になっているにも関わらず、企業システムは「遅く」て「操作が面倒」なままです。

「HUE」は、「人工知能による利便性の向上」というコンシューマーITの技術と考え方を企業システムに取り入れることで、「現場でシステムを使う人たち」のオペレーションに革命を起こします。無駄なルーティンワークをなくし、日本企業の強みである「現場が考え判断する力」を最大限引き出すことで、企業の業務生産性を向上するため開発されました。

(※1) Enterprise Resource Planning の略称。企業の経営資源を有効に活用し、経営をより効率的に行うための業務管理システムのこと。

●これまでの企業システムにない利便性の実現に高い評価

「HUE」は、コンシューマーITの技術と考え方を企業システムに取り入れることで、エンドユーザーのオペレーション革命を起こし、企業の業務生産性を向上することを目指しています。このたびのグッドデザイン賞受賞においても、「世界の個人向けサービスと同等の操作性、利便性を実現している」（評価コメントより）として高く評価され、大企業向け ERPとして初（※2）の受賞となりました。

(※2) 国内大規模市場（年賞 500 億円以上）向け ERPとして初。

●世界で初めて「分散処理」と「人工知能」を ERP に採用

「HUE」は、応答速度 0.1 秒という圧倒的な速度を実現するため、「分散技術」の ERP への採用に世界で初めて成功しました。「HUE」は、分散処理による圧倒的な応答速度と、それにより可能になった人工知能によるビッグデータ解析により、ユーザーのオペレーションを劇的に向上します。「HUE」の主な特長は以下の通りです。

1. 入力業務を限りなくゼロへ

入力業務のほとんどは、過去に入力したことのあるデータです。「HUE」は人工知能による自動学習や自動解析によって入力データを予測・自動マッピングし、再入力の手間をなくすことで、無駄な作業を限りなく削減します。

2. オフィスツールと ERP の連動

ERP と完全連動した独自の表計算ツールを持つ「HUE」は、一般的な表計算ツールの使い慣れた操作性やレスポンスはそのままに、ERP と連動することで作表に必要なデータやテンプレートを瞬時に呼び出し、作表業務の効率化を実現します。また、メールやメッセージとも連動することで、ファイルの共有や同時編集までボタン一つで実行可能です。

当社では、今回の受賞を契機に「HUE」の販売拡大を図るとともに、ビジネスパーソンを煩雑で退屈な仕事から解放することで、創意工夫と刺激に溢れた仕事に注力できるよう、ゆとりと思考の時間を提供していきます。

受賞対象について

◆製品名称：HUE（High Usability Enterprise system）

◆製品概要：従業員数 1,000 名以上または売上高 300 億円以上の大手企業向けエンタープライズアプリケーション。パブリッククラウド×オープンソーステクノロジーで構成。

世界一複雑と言われる日本の業務機能を取り込み、個別開発することなくワンソースを全ユーザーが共有できる豊富な標準機能を搭載。

◆製品詳細：<http://www.worksap.co.jp/hue/>

◆グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ：<http://www.g-mark.org/award/describe/43184>

◆プロデューサー：株式会社ワークスアプリケーションズ 代表取締役 CEO 牧野正幸

グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

個人向けサービスと企業向けサービスの「ユーザエクスペリエンス」には大きな溝がある。競争の激しい個人向けサービスは、日々、操作性や利便性が進化する。一方で企業向けサービスは、制約が多く現実性が求められるがゆえに、進化も遅くなり、使いづらさを強要するものが多い。その中で、エンタープライズアプリケーションにおいて、Twitter や Facebook といった世界の個人向けサービスと同等の操作性、利便性を実現している点を高く評価したい。利用するのは「職場」でも、操作を行うのは「個人」である。個人の効率性を高めることは、ひいては企業全体の効率性を高めることであり、こういった取組みが見過ごされがちな業務プロセスに注目を集め、次のイノベーションにつながることを期待している。

グッドデザイン賞受賞展「グッドデザインエキシビション 2015(G 展)」に出展

本年 10 月 30 日（金）から東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「グッドデザインエキシビション 2015（G 展）」会場で、「HUE」が本年度受賞デザインとして紹介されます。

◆会期：10 月 30 日（金）～11 月 4 日（火）

◆会場：東京ミッドタウン（東京都港区六本木）

◆<http://www.g-mark.org/meeting>

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで59年にわたり、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は40,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

(参考：<http://www.g-mark.org/>)



◆ 株式会社ワークスアプリケーションズについて

商号	株式会社ワークスアプリケーションズ
設立	1996年7月
代表者	代表取締役最高経営責任者 牧野 正幸 代表取締役最高執行責任者 阿部 孝司 代表取締役最高技術責任者 石川 芳郎
資本金	3,626,506千円
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 19階
事業内容	大手企業向け ERP パッケージシステム「COMPANY®」および「HUE」の開発・販売・サポート
売上高	32,829百万円（連結）※2014年6月末時点
従業員数	3,907名（連結）※2015年6月末時点